

平成17年(ワ)第14143号 謝罪広告等請求事件

平成17年(ワ)第24104号 謝罪広告等請求事件

平成19年(ワ)第6821号 謝罪広告等請求事件

原告証拠説明書

(実際の提出日は異なりますが、第1審の全ての証拠説明を一括掲載します。)

甲号証	標目	原本・写の別	作成年月日	作成者	立証趣旨
1の1	東京都庁ホームページ・知事チャンネル	写し	16.10	東京都	本件発言の存在及び内容
1の2	動画のCD-R	写し	16.10		
1の3	反訳	写し	17.9.22	原告代理人	
2	平成16年10月20日付け毎日新聞朝刊:『『バカでもチョンでも・・・』理事長予定者が発言 首都大応援団設立総会で』	写し	16.10.20	毎日新聞社	同上
3	公開質問状	写し	17.2.25	クラス・ド・フランセ校長 マリック・ベルカヌ	原告マリック・ベルカヌが被告に対して公開質問状を出した事実
4	「石原東京都知事に発言の撤回を求める」文書	写し	16.10.31	東京都立大学人文学部フランス文学専攻教員一同	被告に対して抗議と発言の撤回要求がなされている事実
5の1	平林博 駐フランス日本大使宛書簡	写し	17.7.4	「フランス語の擁護(Défense de la Langue française)」	同上
5の2	翻訳	写し	17.7.4	石原都知事のフランス語発言に抗議する会	同上
6	要望書	写し	17.7.26	明治大学フランス語担当専任教員有志	同上 ※黒塗り部分は氏名公表を望まない方
7の1	動画のCD-R: 平成17年7月15日の東京都知事の定例記者会見	写し	17.7.15	東京都	被告が本件発言内容に強い確信を持っており、謝罪の意思を有していない事実
7の2	反訳	写し	17.7.21		
8	平成17年7月22日付け朝日新聞朝刊:「提訴された直後にHPから動画削除 都と首都大」	写し	17.7.22	朝日新聞社	被告が本件発言の違法性を認識し、本訴提起直後に、ホームページに掲載されていた動画を削除した事実

甲号証	標 目	原 本・ 写の 別	作 成 年 月 日	作 成 者	立 証 趣 旨
9	平成15年東京都議会第一回定例会(第2号)議事録(抜粋)	写し	15.2.12	東京都議会	被告が本件発言以前にも公式の場で本件発言と同様の発言をしている事実
10	平成17年6月2日付け朝日新聞夕刊: 「仏語学校校長ら都知事を提訴へ」	写し	17.6.2	朝日新聞	本件発言及び本件訴訟が社会的に大きな関心を呼んでいる事実及び本件発言に対する一般聴衆の理解
11	平成17年7月13日付毎日新聞夕刊: 「石原都知事が『仏語は国際語失格』名誉棄損と提訴」	写し	17.7.13	毎日新聞社	同上
12	平成17年7月13日付朝日新聞夕刊: 「石原都知事を提訴 語学学校校長ら『仏語の名誉棄損』」	写し	17.7.13	朝日新聞社	同上
13	平成17年7月13日付け東京新聞夕刊: 「仏語教師ら21人石原知事を提訴」	写し	17.7.13	中日新聞東京本社	同上
14	平成17年7月13日付け読売新聞夕刊: 「『フランス語は国際語失格』発言 石原知事を相手に提訴」	写し	17.7.13	読売新聞社	同上
15	平成17年7月14日付けスポーツニッポン: 「『フランス語を侮辱』石原都知事訴えられた」	写し	17.7.14	スポーツニッポン	同上
16	平成17年7月16日付けスポーツニッポン:「“仏語侮辱”訴えられた石原都知事『フランス政府に文句言えばいい』」	写し	17.7.16	スポーツニッポン	同上
17	平成17年7月16日付け日刊スポーツ: 「石原知事は持論譲らず 仏語は国際的不便と例挙げる」	写し	17.7.16	日刊スポーツ	同上

甲号証	標 目	原 本・ 写の 別	作 成 年 月 日	作 成 者	立 証 趣 旨
18	平成17年7月16日付けスポーツ報知: 『タヒチの原住民の方がよっぽど合理的に数える』逆ギレ!?慎太郎都知事	写し	17.7.16	スポーツ報知	同上
19	平成17年7月26日付毎日新聞夕刊: 「石原さんに仏語学習セット」	写し	17.7.26	毎日新聞社	同上
20	平成17年8月18・25日号「女性セブン」: 「そうだったのか!フランス人の頭の中 石原都知事の仏語侮辱発言で話題のユニークな数の数え方」	写し	17.8.4 (発売)	小学館	同上
21	平成17年8月19・26日号週刊朝日: 「石原都知事やっぱりフランス語は不得意?『太陽の季節』記念碑に誤記」	写し	17.8.8 (発売)	朝日新聞社	同上
22	平成17年8月21日付東京新聞朝刊: 「フランス語VS石原氏『国際語問題』法廷ヘノンという知事 トラウマ裏返し?」	写し	17.8.21	中日新聞東京本社	同上
23	平成17年6月3日付ヘラルド・トリビューン: "Group suing Ishihara over French faux pas"	写し	17.6.3	ヘラルド・トリビューン(朝日新聞社)	本件訴訟が国際的にも関心を集めている事実
24 の 1	平成17年6月3日配信ル・モンド(HP掲載記事): "Menace de plainte après des critiques du maire de Tokyo contre le français"	写し	17.6.3	ル・モンド紙(AFP配信)	同上
24 の 2	翻訳	写し	17.6	石原都知事のフランス語発言に抗議する	
25 の 1	平成17年6月7日配信ル・モンド(HP掲載記事): "Le gouverneru de Tokyo traite le français par le mèpris et l'injure"	写し	17.6.7	ル・モンド紙	同上
25 の 2	翻訳	写し	17.6	石原都知事のフランス語発言に抗議する会	同上

甲号証	標 目	原 本・ 写の 別	作 成 年 月 日	作 成 者	立 証 趣 旨
26	平成17年7月14日は威信CNN(HP掲載):『『仏語は国際語失格』発言の石原都知事を提訴』CNNワールドニュース	写し	17.7.14	CNN	同上
27	陳述書	原本	17.9.30	マリク・ベルカヌ	本訴提起の理由と、原告の名誉が毀損された事実
28	陳述書	原本	17.9.30	小畑 精和	同上
29	陳述書	原本	17.12.2	西川 直子	本訴提起の理由と、原告の名誉が毀損された事実
30	陳述書	原本	17.12.2	大石 高典	同上
31	陳述書	原本	18.2.3	デュスッド・オディル	本訴提起の理由と、原告の名誉が毀損された事実
32	陳述書	原本	18.2.3	小林 史高	同上
33 の 1	国際連合総会報告書	写し	17.8.19	国際連合	国連第6回総会において、日本社会における人種差別に対して問題提起が行われている事実、及び外国人排斥、人種差別に相当する発言が被告によりなされているということに対し警鐘が鳴らされている事実
2	反訳 (該当部分のみ)	写し	18.1.23	石原都知事のフランス語発言に抗議する会	
34	平成17年11月8日付け朝日新聞夕刊:「都知事の演説 国連『差別的』」	写し	17.11.8	朝日新聞社	
35	東京都立四大学(東京都立大学、科学技術大学、保健科学大学、都立短期大学)統廃合略史(1999年~2005年)、ならびに石原都知事によるフランス語・ドイツ語関連発言の位置づけ	写し	18.3.6	西川直子、菅野賢治	都立大学再編に関する経過並びに東京都大学管理本部や被告の姿勢に対する抗議の経過及び内容
36	「都立大学に何が起きたのか」岩波ブックレット	原本	17.9.6	茂木俊彦	都立大学再編の経緯及びこれが大学側の意思を無視したものであった事実

甲号証	標 目	原 本・ 写の 別	作 成 年 月 日	作 成 者	立 証 趣 旨
37 の 1	東京都立大学及び首都大学東京の外国語履修者数の表	原本	18. 2頃	公立大学法人首都大学東京 総務局総務課総務係長 西原睦（取りまとめ）	東京都立大学及び首都大学東京の外国語科目履修者数
2	上記表の見方について	原本	18. 3. 6	菅野賢治	上記表の読み方
38 の 1	東京都立大学人文学部・仏文学専攻、独文学専攻 過去15年の専任教員数ならびに学生数（学部・大学院）	原本	18. 2頃	菅野賢治	東京都立大学人文学部仏文学専攻及び独文学専攻の専任教員数及び学生数
2	資料「東京都立大学人文学部・仏文学専攻、独文学専攻 過去15年の専任教員数ならびに学生数（学部・大学院）」の見方について	原本	18. 3. 6	菅野賢治	上記表の読み方
39	平成16年度 本学の現況－事業概要－	写し	16. 8	東京都立大学事務局	
40	陳述書	原本	18. 3. 24	菅野賢治	本訴提起の理由と、原告の名誉が毀損された事実
41	東京都立大学人文学部・仏文学専攻 教員数・学生数（平成13～平成18年度）	原本	18. 6. 1	菅野賢治	原告準備書面(5)第1の2(2)記載の事実
42	陳述書	原本	18. 6. 30	マルタン アニエス	本訴提起の理由と、原告の名誉が毀損された事実
43	陳述書	原本	18. 6. 30	平野具男	同上
44	陳述書	原本	19. 4. 13	マリック・ベルカンヌ	本訴提起の理由と、原告の名誉が毀損された事実
45	陳述書	原本	19. 4. 13	三浦 信孝	同上
46	陳述書	原本	19. 6. 22	永井 典克	本訴提起の理由と、原告の名誉が毀損された事実